

(仮称) 延岡こども未来創造機構
《機構創設に向けての各種事業》

教育においては、学校、地域、家庭の
3者が担うこととされてきた。

学校

地域

家庭

課題、ニーズ

急速な社会の変化の中で、
学校、地域、家庭の三者だけでは、
解決が困難な課題が存在してきている。

学校

地域

家庭

抱える課題の複雑多様化など

- ・新学習指導要領への対応
(プログラミング、外国語教育、道徳教育の充実)
- ・新型コロナウイルスによる学びの変化
- ・I C T 先端技術の活用
- ・特別支援教育の充実・いじめ、虐待、不登校対応

担い手不足、つながりの希薄化など

- ・核家族化、少子高齢化
- ・地域のつながりの希薄化
- ・生活体験・体験活動の減少

教育ニーズの高まり、教育格差など

- ・都市部との教育格差
- ・家庭の教育力格差
- ・地域における多様な学びが不足

課題、ニーズ

学校

地域

家庭

例えば

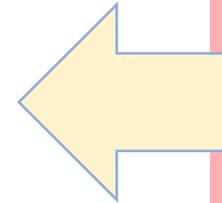
この状況を打開するため、
新たに**第4の存在**として、
「**(仮称) 延岡こども未来創造機構**」を
創設し、様々な課題を解決しながら、**延岡市**ならではの「**人間力**」を育む教育を進めています。

課題、ニーズ

学校

地域

家庭



機構のイメージ

トップアスリートの
経験

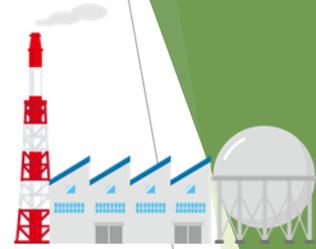


(地域の大人たちの知恵)

エキスを注入

機構

世界一の
工業技術



大学の
研究成果



塾と連携



学校と連携



保育園・幼稚園・
児童クラブなどと連携



こども施設・自然体験・
スポーツクラブなどと連携



知力・体力・人間力を育む
世界一の子育て・教育のまち延岡

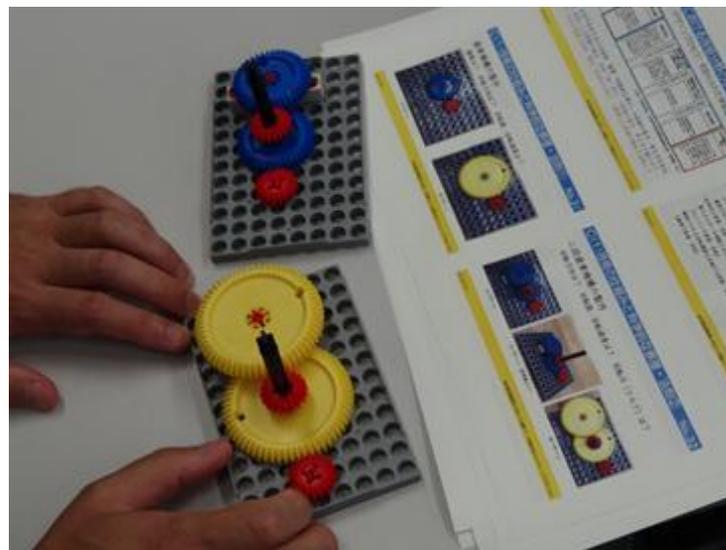
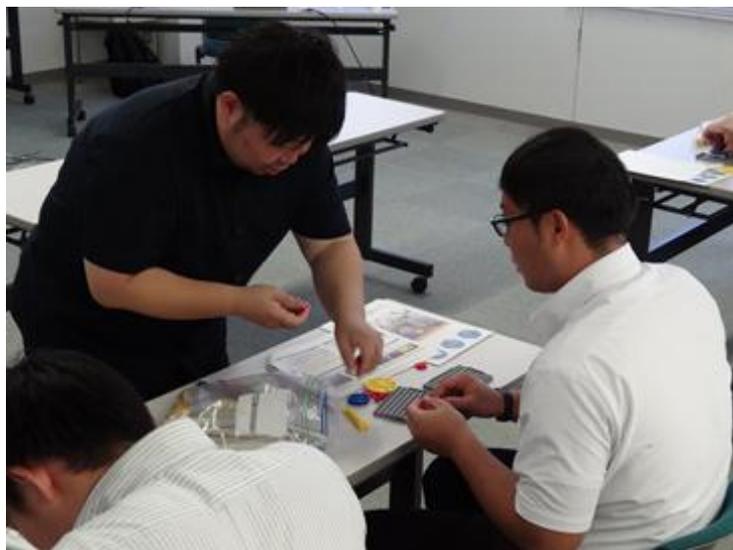
人間力をいかに育むか

- ▶ 地域の大人たちの知恵をどう生かすか
- ▶ 生きる力をどう育むか

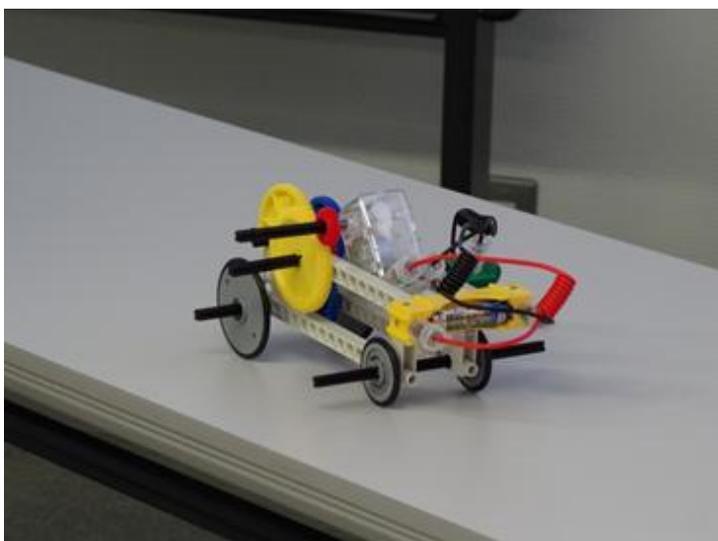
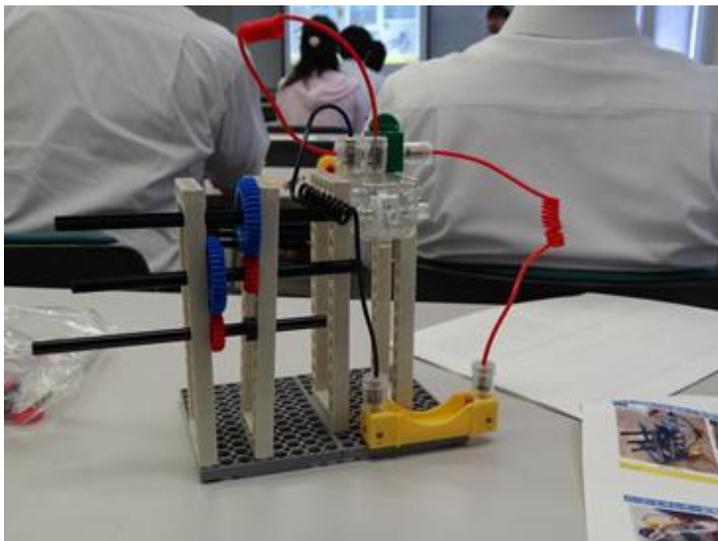
令和元年度の取り組み

	内 容	日 時
①	「STEM教育」のスタート～特定非営利活動法人 東京学芸大 こども未来研究所による教員向け・子ども向け研修会の開催	R元年 7月27日(土)～28日(日)
②	「国立大学法人 東京学芸大学」との包括協定の締結、 締結記念ワークショップの開催	R元年 9月27日(金)、28日(土)
③	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催 《北方学園中学校・三川内中学校・岡富中学校》	R元年 12月9日(月)～10日(火)
④	検討委員会準備会	R 2年2月14日(金)
⑤	「のべおかこども未来フォーラム2020」の開催	R 2年2月15日(土)
⑥	「東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系 美術講座 環境・プロダク トデザイン研究室」の研修会の開催	R 2年3月27日(金)

① 「STEM教育」のスタート～「特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所」による教員向け・子ども向け研修会の開催
《新学習指導要領研修会～教員向け》【R元年7月27日（土）】



① 「STEM教育」のスタート～「特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所」による教員向け・子ども向け研修会の開催
《新学習指導要領研修会～教員向け》》【R元年7月27日（土）】



① 「STEM教育」のスタート～「特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所」による教員向け・子ども向け研修会の開催
《プログラミング教室～小学3～6年向け》【R元年7月28日（日）】



① 「STEM教育」のスタート～「特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所」による教員向け・子ども向け研修会の開催
《プログラミング教室～小学3～6年向け》【R元年7月28日（日）】



②「国立大学法人 東京学芸大学」との包括協定締結・締結記念ワークショップの開催《連携協定締結》【R元年9月27日（金）】

(1)多様性に
応じた
児童・生徒の
教育の充実

(2)地域特性を生
かした教育の充
実

(3)学生の教育、
インターンシッ
プ及びボラン
ティア

(4)教職員の研修

(5)研究開発・共
同研究

東京学芸大学

豊かな人間性と科学的精
神に立脚した学芸諸般の
教育研究活動を通して、
高い知識と教養を備えた
創造力・実践力に富む有
為の教育者を養成



教育・子育てに関する
連携・協力

延岡市

延岡市教育委員会
「世界一の教育・子育て
のまち」を作る

(6)知的資源、人
的資源及び物的
資源の相互活用

(7)教育・子育て
環境の充実

(8)教育・子育て
に係る人材の育
成

(9)延岡市が推進
する教育・子育
てに係るプロ
ジェクトの推進

(10)その他目的を
達成するために
必要な事項

② 「国立大学法人 東京学芸大学」との包括協定締結・締結記念ワークショップの開催《連携協定締結》【R元年9月27日（金）】



② 「国立大学法人 東京学芸大学」との包括協定締結・締結記念ワークショップの開催 《造形デザインワークショップ》【R元年9月28日（土）】



② 「国立大学法人 東京学芸大学」との包括協定締結・締結記念ワークショップの開催 《造形デザインワークショップ》 【R元年9月28日（土）】



③JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催 北方学園、三川内中学校
【R元年12月9日・10日】 松田丈志氏（水泳）



③JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催 岡富中学校 【R元年12月9日・10日】 稲若健志氏（サッカー） 榊原翼氏（野球）



⑤ 「のべおか子ども未来フォーラム2020」の開催【R 2年2月15日（土）】



のべおか 子ども 未来フォーラム2020

入場
無料

(仮称)
延岡子ども未来創造機構
の設立に向けて

日時：令和2年 **2月15日** **土** 13:00~17:00
会場：カルチャープラザのべおか 1階多目的ホール (宮崎県延岡市本小路 39-1)

第1部 講演 『地域における人づくりのあり方』～日本の教育を牽引するゲストトーク～

「わたしらしく、この子らしく」
～二宮金次郎流、
ひとづくりの秘訣～

「自分の未来をひらく、
地域の未来をひらく」

「社会に出る前に
”自己信頼”を育てよう」

01

親子をつなぐ学びのスペースリレート
代表 (二宮尊徳7代目子孫)
中桐 万里子氏

02

隠岐国学習センター長
豊田 庄吾氏

03

リクルートワークス研究所長
大久保 幸夫氏

第2部 トークセッション 『機構の未来を語ろう』～市がやるべきことはなにか？～

04

コメンテーター
能村 幸輝氏

ゲストスピーカー
豊田 庄吾氏

ゲストスピーカー
大久保 幸夫氏

ゲストスピーカー
中桐 万里子氏

本市出身で経済産業省の人材政策に取り組んでいる能村幸輝氏がコメンテーターとして参加し、ここでしか聞けないトークセッションを行います。

急激に変化していく社会の中で、親はどんなことを考え、子どもたちはどう生きていけばいいの？

あなたが求める機構の役割は何ですか？

主催：延岡市 お問い合わせ：延岡市経営政策課 0982-22-7074

「のべおかこども未来フォーラム2020」の結果の概要

	こどもたちに求められている力（講演者） 学校・地域・家庭では、担いきれない課題とその原因（参加者）	講演者・参加者が考える 機構が実施すべき事業
講演者	<ul style="list-style-type: none"> ① 思考力、判断力、表現力と基礎知識や技能 ② 他者と関わりながら学ぶ協働性 ③ 答えのない状況を楽しみ、粘り強くトライ&エラーを繰り返す力 ④ 学びに対する主体性・学び続ける、探求し続ける力 	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校、地域、家庭の3者をコーディネートするつなぐ場所の提供（学校と一緒に なって共創） ② 子どもが多様な大人と関わる場の提供 （大人も学ぶ場所） ③ 多様な判断軸の提供（自己肯定感や自己 信頼感を育む） ④ 各種教育プログラムの試行を実施
参加者のアンケート結果	<p>【家庭環境・子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域からの家庭の孤立化 ② 保護者が親としての役割を果たしていない ③ 子どもの学力低下、欲求のなさ（やりたいことがない） <p>【学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校への過度の依存（度を越えたクレーム、学校の忙しさ） ② 学校の画一的なプログラムと評価方法、管理過剰 <p>【地域・社会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 地域と子供の関わり方の希薄化（子どもが地域を知らない、良さを 発見できない） ② 経済力による教育格差、情報格差（都会VS地方） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 学校、地域、保護者、他の市の機関など をつなぐコーディネーター（公教育、学 校現場とのタイアップ） ② 様々な体験学習（職業体験、ボランティ ア、国際交流など） ③ プログラム教育、STEM教育 ④ 有名人、スポーツ選手、学識者等による 講演会 ⑤ 保護者対象の子育て講演会、イベント

⑥ 「東京学芸大学 芸術・スポーツ科学系 美術講座 環境・プロダクトデザイン研究室」の研修会の開催【R2年3月27日（金）】

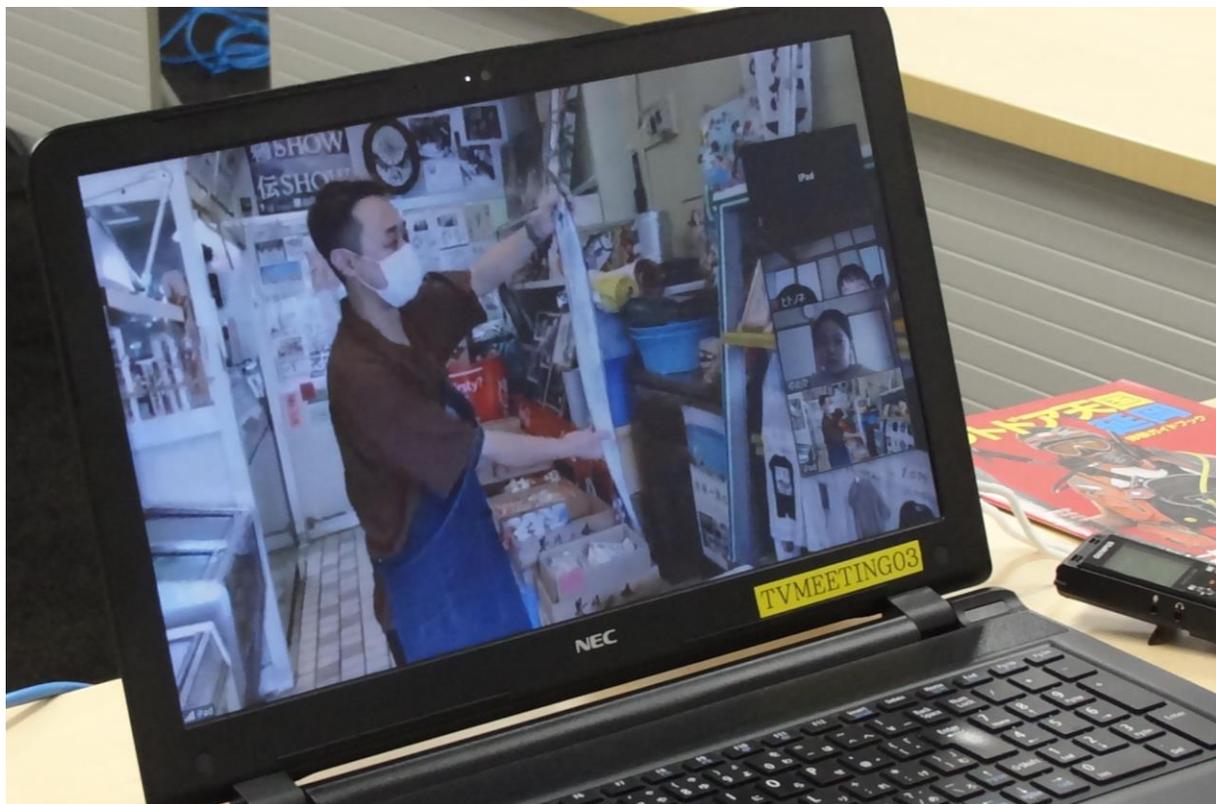
- ▶ 学生による「延岡に見る地域の未来」および「市産木材の活用」プレゼンテーション



令和2年度の取り組み

	内 容	日 時
①	オンライン社会見学（魚屋さん見学・インタビュー・ポスター制作）	R 2年8月19日（水）
②	イングリッシュキャンプ（NOBEOKA世界村）	R 2年11月7日(土)・21日(土)
③	特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所による「STEMワークショップ」	R 2年11月29日(日) R 2年12月12日(土)
④	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」 《北川中学校・島野浦中学校・南方中学校・南浦中学校》	R 2年12月8日(火)～9日(水)
⑤	（仮称）延岡こども未来創造機構検討委員会	R 2年11月25日 R 3年3月9日

①オンライン社会見学（魚屋さん見学・インタビュー・ポスター制作）
【R2年8月19日（水）】
岐阜市の民間学童「ヒトノネ」との学びの共有



②イングリッシュキャンプ (NOBEOKA世界村) 【R 2年11月7日(土)・21日(土)】




日時: 11月21日(土) 12:30 ~ 21:00
会場: 須美江家族旅行村 (※現地集合・現地解散)
内容: オリエンテーション(英語活動他)、イルミネーション点灯、クッキング、キャンプファイヤーなど

(保護者の皆様は、送迎をお願いします。)

対象: 市内小学4年生~中学3年生
定員: 25人程度 (※プレイベントに参加できる人優先)
指導者: 県内在住外国青年、地域づくりサークルわかあゆスタッフ他
募集期間: 10月4日(日)~10月18日(日)
 ※定員を超えた場合、抽選とします。募集定員に達しない場合は、その後も受け付けます。

プレイベント開催!
 「イルミネーションをつくろう!」
 日時: 11月7日(土) 10:00~16:30
 会場: 川中コミュニティセンター
 事前活動として、須美江家族旅行村の入口に飾るイルミネーションを作ります。
 楽しい英語活動もやりますよ!

※感染防止対策として、マスクの着用、検温、手指消毒のご協力をお願いいたします。

申込方法
 ①住所・②氏名・③性別・④学校・学年・⑤電話番号を記載し、右記申し込み先までメールで送信してください。
 ※詳しい日程・準備物等は、参加者決定後にご案内します。

問い合わせ・申し込み先
 延岡市経営政策課
 TEL: 0982-22-7074
 E-mail: keiei@city.nobeoka.miyazaki.jp



③特定非営利活動法人 東京学芸大こども未来研究所による「STEMワークショップ」 【R2年11月29日(日)、R2年12月12日(土)】



東京学芸大
こども未来研究所
STEMチームと
一緒に学ぼう！

(仮称)延岡こども未来創造機構
×
東京学芸大こども未来研究所 連携事業

ス テ ム

STEM

参加料 **無料** 小学生特別プログラム

会場 延岡市役所 講堂

STEMコース

「ゴム動力カーを作って、ゴールを目指せ！」

対象 小学 1～3 年生

日程

令和 2 年	① 9:30～11:30
11 月 29 日(日)	② 13:30～15:30
12 月 12 日(土)	③ 13:30～15:30

定員 **親子 30 組** (①②③各 30 組)

※感染予防のため、一家族保護者 1 名までをお願いします。

入力フォームに入力の上、お申込み下さい。

①参加児童氏名
②学校名・学年
③保護者氏名
④保護者連絡先
(電話番号、メールアドレス)
⑤コース名、希望時間

《入力フォーム》

データサイエンスコース

「データを分析して食品ロスを減らそう！」

対象 小学 4～6 年生

日程

令和 2 年	① 9:30～11:30
12 月 12 日(土)	

定員 **親子 30 組**

※感染予防のため、一家族保護者 1 名までをお願いします。

令和 2 年 7 月 2 4 日(金)まで

※定員を超える応募があった場合は、抽選とさせていただきます。

延岡市役所経営政策課
TEL:0982-22-7074
E-mail:keiei@city.nobeoka.miyazaki.jp

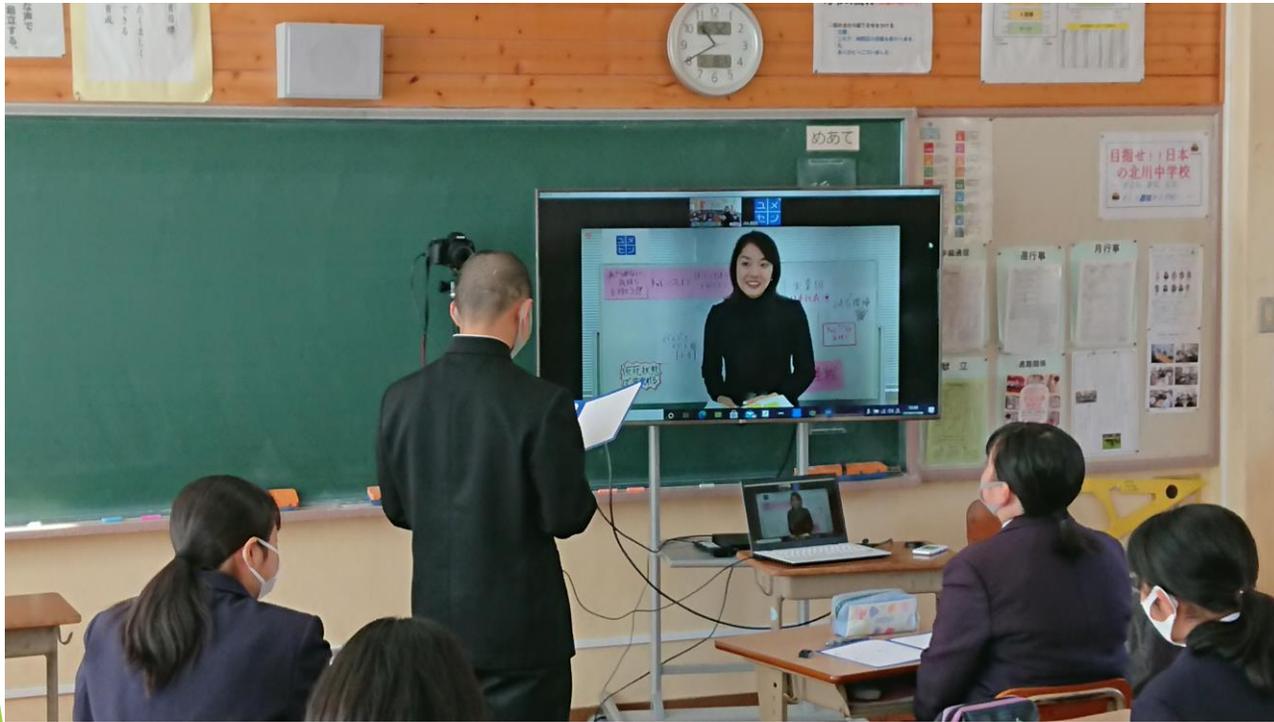


④JFAこころのプロジェクト「夢の教室」

《北川中学校・島野浦中学校・南方中学校・南浦中学校》

【R 2年12月8日・9日】

中川聴乃氏（バスケットボール） 大久保哲哉氏（サッカー）



⑤ (仮称) 延岡こども未来創造機構検討委員会
【R2年11月25日(水)、R3年3月9日(火)、R3年6月5日(土)】



令和3年度 (仮称) 延岡こども未来創造機構スタートアップ事業

◎東京学芸大学こども未来研究所との連携事業

■ STEAMワークショップ開催等



■ グラフィックデザインワークショップ開催

■ トーマスを活用した非認知ワークショップ開催

■ 走ることが楽しくなるワークショップ開催

令和3年度（仮称）延岡こども未来創造機構スタートアップ事業

◎新規展開

■ ANA グローバルコミュニケーション



■ 自然体験活動の実施



■ プレーパークの開催



令和3年度（仮称）延岡こども未来創造機構スタートアップ事業

◎継続

■親子向け講演会

講師：中桐万里子氏
（二宮金次郎
7代目子孫）

延岡こども未来創造機構スタートアップ事業講演会

Message

薪を背負って本を読む少年、二宮金次郎。いまでは優等生のようにも見える彼は、実のところ、とても風変わりな子どもでした。また、幼くして両親を亡くすなど、たくさんの困難や失敗にぶつかったひとでもありました。彼を支え、育んだ環境や関係、そして彼が身につけた力とは。現代を生きるわたしたちが、そして子どもたちが、たくましく生きゆくための秘訣をきっと発見できると思います。

二宮金次郎流人づくりの秘訣

今を生きるこどもたちの自己肯定感を育むために

日時 令和3年1月16日（土）
13:00～15:00

会場 延岡市役所本庁 2階講堂

講師 親子をつなぐ学びのスペースリレート代表 中桐万里子氏

二宮金次郎（尊徳）の7代目子孫。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、京都大学大学院教育学研究科に進学し、臨床教育学を学ぶ。2005年同大学院にて博士号を取得し、課程修了。2007年より『リレート』を主宰し、家族をはじめ学校や園の教職員を対象にしたコンサル活動を展開。ほかにも国際二宮尊徳思想学会常務理事などをつとめる。著書に『二宮金次郎の幸福論』などがある。

■イングリッシュキャンプの開催

■JFAこころのプロジェクト「夢の教室」の開催

◎機構設立に向けた検討

■検討委員会の開催等